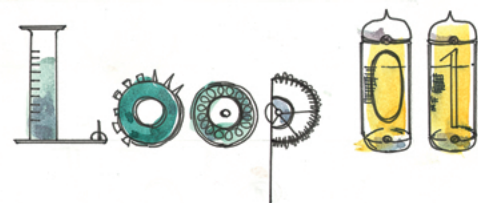


Steam



名も無き博士が滝に作った“究極”の
“自給自足エコハウス”。

その動力は滝の水であり、滝に作られたこの家は
それを可能にしている。

水で賄っているのは主に“飲食”と“電力”である。
こだわりのスチームパンクを模した風貌や自給自足の
サイクル、今後の発展を願って、博士はこの家を
“Steam Loop 01”と名付けた。

取り組み1.

アクアポニックス2

アクアポニックスとは魚と野菜を一緒に育てられ
る育て方のことです。

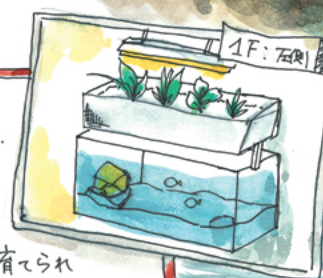
○仕組みとしては、

魚の排泄物を微生物が分解し、栄養に変え、
更にそれを植物が吸収して水を浄化します。浄化
された水で暮らす魚が排泄物を...といった流水で無
限にそれが続いていくというエコな1-loop 機関になります。

○育てることが可能な野菜 → 根菜以外、いちご

葉物野菜(レタス、アスパラ...) やハーブ類(バジル、ミント...)
などは特に良いとされる。

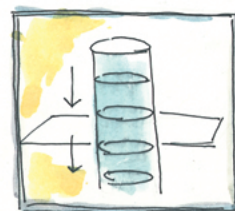
魚 → ティラピス、マズ、コイ、金魚、メダカなどが良い



取り組み2

滝の水濾過装置

真ん中のかいからス張りの
装置を利用して濾過します。
一階まで続く層で濾過し、
回りを巡るパイプで水を
運搬します。これにより飲み
水が確保されます。



2F 中央から 1F に
延びている ↑

水力発電

滝の上から下に流れる水とその
まま利用して水車で回し、電力
を作り発電します。

滝を利用することでほぼ永久的に
ながながの電力を確保できるので
十分賄えるのではないかな...

取り組み3



① 張り巡らされたパイプ

水を巡らせるためのパイプ
を張り出しにいて見た目を
遊んでみました。それにより、
人の興味を多少惹く=人が
集まるがもたらします。

② 濾過される水を見ながら 水を飲む机

きれいになっていくさまを見ながら
飲むので清潔感の方を安心
がもたらします。逆に前の
段階が見えるので飲みづらい
かも(ませんが、案外最初から
きれいなので大丈夫かと思えます。

③ スチームパンクな風貌

①のパイプと似たような観念ですが、
全体的にパイプを合わせ、少し
異世界、ほい、雰囲気があり、
これによりかっこいいイメージが
楽しめるかなと感じています。

